

第 14 号

こんにちは 青葉のまちセンです



編集・発行 青葉まちづくりセンター
青葉町 3 丁目 (青葉会館内)
8 9 2 - 8 1 7 7 ・ FAX 8 9 2 - 6 6 1 3

まちづくりセンター発の情報紙です。知りたいこと、知らせたいことはありませんか? ご意見・ご感想・投稿大歓迎。よろしくお願いします。

防犯防災部会始動!

7 月 5 日青葉会館で、青葉地区まちづくり会議・防犯防災部会(筒井 健座長)の初会合が開かれました。

会議では、自主防災組織の実態や、「災害弱者」を擁する福祉施設、保育園などへの支援の必要性などについて意見を交換。大きな課題として、「無関心層への働き掛け」を挙げる声も相次ぎ、安全な地域との印象が先行する中で防災対策を進める難しさが、あらためて認識されました。

同部会では、青葉版の防災マニュアル作成を目指すとともに、防災への関心を



7 月 5 日の初会合

8/31 は青葉中央公園で防災訓練

9 月 1 日は防災の日。厚別区役所では、毎年この時期に合わせて数カ所で行っていますが、今年の本会場は青葉中央公園です。後日、町内会などを通じて詳しい内容お知らせしますので、ぜひご参加ください。

日時 8 月 31 日(木) 午前 9 時 30 分 ~

場所 青葉中央公園グラウンド

主な内容 避難誘導訓練、救出救護訓練、消火訓練、給食給水訓練ほか

高める手立てとして、地図を使った模擬的な訓練(災害図上訓練)の実施も視野に入れ、定期的に検討を重ねる予定です。

生まれる前の青葉って?

7 月 4 日と 12 日の 2 回、青葉地区の老人クラブ会員が、青葉中学校で「授業」を行いました。これは、総合学習の一つとして、同校が地区老人クラブ推進協議会(鳥本 優会長)に依頼したものです。

同協議会では、会員が校区内に居住する 4 つのクラブ(青葉、青葉寿、わかばファミリー、友朋)で話し合い、3 クラス 2 回分の授業を分担しました。



話す側も聞く側も、少々緊張気味？

話を聞いた 1 年生は、平成 5・6 年の生まれ。青葉中のすぐ近くにあった JR 上野幌駅や、ひばりが丘止まりだった都心からのバスなどの話を、興味深そうに聞いていました。

今年の公園は花いっぱい

夏本番を迎え、青葉中央公園の花壇広場では、色とりどりの花々が来園者の目を楽しませています。これは、公園の活用促進を通じて環境問題への関心を



ここにはこの色をもってきて、と高めようという青葉中央公園ジャックの取り組みの一つ、「青葉中央公園花いっぱい運動」。参加 14 グループの皆さんが、丹精込めて育てているものです。

一斉に花を植えた 6 月 10 日は、あいにくの（恵みの？）雨にもかかわらず、総勢 100 名近くが参加しました。

ぐっと華やかになった花壇広場は、グラウンドの南側です。ぜひ一度、足をお運びください。

お便り定期便の輪、広がる

青葉児童会館で実施している「お便り定期便」をご存知ですか。これは、子どもたちが会館での活動などを題材に絵手紙を書き、単身で暮らすお年寄りに送っているものです。



ねえ、何て書いたの？

今年は、近くの町内会が、対象となるお年寄りへの取り次ぎに協力。このうち、C 団地の青葉会（金谷 博章会長）では、ふれあいいいききサロン「たのし家（や）」（単身高齢者向けの小規模な茶話会）が中心となり、子どもたちとの交流会を実施する運びとなりました。「一緒に流しそうめんを」との企画に、子どもたちも大張り切り。元気な発表でお返しをしようと、アイデアを練っています。

【所長のひとり言】

青葉中央公園の花壇で、もっとも気になるのは、残念ながら“いたずら”です。実はすでに、看板が何本かなくなってしまうかもしれません。せっかくの花を荒らされたり、持っていかれたりしないか…。そんな心配は、しなくてもいいまちにしたいですね。（部）